

瀬戸内にひっそりと構える ハンドメイドのお・も・て・な・し



菅 重治さん

【プロフィール】

大三島町宮浦出身。
大三島高等学校を卒業後、県外で就職。
大三島でゲストハウスを開業後は、月に2週間程
度を島で過ごす。

【ゲストハウス紹介】

設備の多くはハンドメイド。旅人を温かく迎え、
疲れを癒すための水素風呂や囲炉裏を手作り。

自己啓発セミナーに参加したことが、現在の仕事を始めるきっかけとなりました。それまでは、人嫌いでしたが、セミナー受講後には、人とコミュニケーションをとるのが好きになりました。それ以降、住んでいる地域に関係なく、誰でも会話ができ、楽しく過ごせるようになりました。さらに、自分自身が楽しく、もっといろいろな人と関わりたいと思い、ゲストハウスを開業しました。また、これまで世界各地でホームステイし、ゲストハウス等に宿泊し、様々な方にお世話になりました。自らの地元である大三島にゲストハウスを作り、そこで恩返しをしていこうと考えたのです。

【これまでのハンドメイド】

畑の隅にあった大木を切り倒し、厚み約10cmの板に切断して、囲炉裏のテーブルの天板を作成しました。また、自慢の水素露天風呂があります。活性酸素の悪玉を除去し、肌をアンチエイジング効果で美肌色にします。また、疲労回復、アトピー性皮膚炎の改善・治療、心身を癒す等、多くの効果があります。

【これから】

『SUGAR GUEST HOUSE』に来るゲストが地元の生徒との交流を同意してくれたら、両者をマッチングして会話の場所提供などをして高校生に実際の英会話体験してもらいたいと思っています。そして、ボランティア活動のひとつとして由緒ある大山祇神社を外国人に対して英語で観光案内ができればいいと思っています。

【取材を通しての感想】

取材では、とても親切に应邀いただき大変うれしかったです。特に、一つの質問に対して話を広げて応えていただき記事が書きやすくて感謝しています。しゃべるのが好きな方なんだなと思いました。

今回の取材を通して、校外に出向いて活動をするというのは責任が伴うということを学びました。

現在は、私たち高校生が日本人観光客に対して大山祇神社参道ボランティアガイドを行っていますが、菅さんの外国人に向けた英語でのガイドというアイデアはとても良い事業であると思います。実現に向けて取り組んでいきたいです。

【移住を考える人へ】

島で生活していくうちに地元の人たちとの交流が増えて、島や人の温かさという島の魅力に気づかされます。ぜひ大三島にお越しを。

